

各 位

上場会社名 サムティ株式会社
 代表者 代表取締役社長 森山 茂
 (コード番号 3244)
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 小川 靖展
 (TEL 06-6838-3616)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2010年1月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年11月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,600	2,900	700	900	6,755.49
今回発表予想(B)	12,900	2,900	1,250	1,100	8,209.56
増減額(B-A)	1,300	0	550	200	
増減率(%)	11.2	0.0	78.6	22.2	
(ご参考)前期実績 (平成21年11月期)	15,984	1,974	192	1,506	11,310.23

平成22年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年12月1日～平成22年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,600	2,400	1,200	1,000	7,506.10
今回発表予想(B)	10,200	2,400	1,500	1,300	9,702.22
増減額(B-A)	1,600	0	300	300	
増減率(%)	18.6	0.0	25.0	30.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年11月期)	14,530	1,347	506	1,074	8,066.66

修正の理由

(1)連結

当社グループの属する不動産業界におきましては、厳しい環境が継続しつつも、金融や事業環境に一部改善の兆しが見られる状況となっております。このような状況を踏まえ、当社グループは事業に必要な資金を固定資産の売却により調達する予定であったものをたな卸資産の売却を行うなど外部環境に柔軟に対応してまいりました。

売上高に関しましては、上記のように当初計画には織り込んでいないたな卸資産を売却したことにより、当初計画を1,300百万円上回る見込みです。

営業利益に関しましては、売上高が当初計画を上回る見込みであるものの、改善の兆しが見られるとはいえ厳しさの残る外部環境を反映し、若干の利益率の悪化を余儀なくされ、当初計画通りの数値となる見込みです。

経常利益に関しましては、有利子負債の圧縮に努めたことによる支払利息の抑制を主な理由として、当初計画より550百万円上回る見込みです。

当期純利益に関しましては、上記のように固定資産の売却を中止したことにより特別利益の計上が発生いたしませんでしたが、税効果会計に係る会計基準による繰延税金資産の回収可能性についてスケジュールを再検討した結果、法人税等調整額の減少が見込まれることにより、当初計画より200百万円上回る見込みです。

その結果、平成22年11月期通期の売上高は12,900百万円、営業利益は2,900百万円、経常利益は1,250百万円、当期純利益は1,100百万円となる見込みです。

(2)個別

個別業績予想の修正理由につきましては、連結業績予想の修正と同様であります。

その結果、平成22年11月期通期の売上高は10,200百万円、営業利益は2,400百万円、経常利益は1,500百万円、当期純利益は1,300百万円となる見込みです。

以 上